



かがやき

教育目標
「知性・敬愛・活力」



<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/kogen-c/>

または「妙高高原中」で検索下さい

「体験活動のススメ」…「自ら考え行動し、豊かな人生を送る知恵を獲得する」

校長 小林 辰男

11月20日からサッカーワールドカップカタール大会が開幕し、日本は初戦のドイツに前半は苦しんだゲーム展開に耐え、前半を分析し、新たな作戦により見事逆転し、勝ち点3を獲得しました。7回連続出場の日本チームは大会に出場するごとに強くなっているように思います。ワールドカップで得た体験から、次の4年間で強くなるための練習を行い、技能と知恵を獲得しているのではないのでしょうか。



「妙光祭」では、生徒は目標を持ち、準備活動を熱心に行い、当日は目標を達成しようと行動しました。生徒は全員で準備を行ってきた合唱によって、訪れた多くの人を感動させたのではないのでしょうか。そして、コラボ商品販売やアトラクションでは、地域の人との関わりから、思いもよらない一言から喜んだり、予期もしないハプニングから落ち込んだりしたことを振り返りシートから読み取ることができました。この体験を通して、自分にとって大切なことや人と関わることで大切な知恵を得たのではないかと思います。

妙高高原中学校に隣接している「オールシーズンシャンツェ（通称ピリピリ山ジャンプ台）」の整備作業を行いました。生徒会地域貢献活動の呼び掛けで、生徒54人、職員7名が参加しました。生徒の様子から、言われたことを熱心に行っている姿が素晴らしいと感心していると、自分から仕事を見つけ手際よく作業を行おうとしている生徒が目にとまりました。他の生徒との差はどこから来ているのでしょうか。「日頃から自分で気付き、お手伝いをしているのかな」、「保護者とともに地域で何らかの活動をしているのかな」など様々なことを想像しました。今までの体験からの経験知を活動に生かしていたのでしょうか。

以前、国立妙高青少年自然の家フォーラムで、千葉敬愛短期大学長 明石要一氏がお話しされた「知識と知恵は違います。獲得した様々な知識を駆使しながら体験を積み重ね、一定の経験則をもってつくられるのが知恵、経験知です。体験活動は子どもたちを成長させます。」という言葉思い出しました。

妙高高原中学校の生徒像「自ら考え、行動する」を具現化するためには、家庭と学校と地域で生徒が行う体験活動ことを増やすことだと思います。これから年の瀬でご家庭や地域で行う事は多いのではないのでしょうか。是非、生徒に体験させる機会を多くもってほしいと願います。



晴天に恵まれ 来校者500人



体験活動で生きる学び

妙光祭 2022



心配された天候も味方し、受付をした来校者は、生徒を含め約 500 名と昨年を上回る皆様から足をお運びいただきました。

オープニングセレモニーでは、準備した 200 席があつという間に埋まり、立ち見の方も 100 名以上。

催しでは、スタート時刻前から多くの皆様からお並びいただくなど、終了の 14:00 まで絶えることはありません

でした。予想以上のお客様が来校されましたが、目の前の状況から何が最適な判断か、考えながら行動する生徒の姿が随所に見られ、ねらいとした

「生きる学び」を積み重ねることができました。これは、教室での座学では得られない学びであり、地域の皆様のご協力のお陰と感謝しております。

地域との折衝も生徒が行ってききましたので、打合せ不足でご迷惑をお掛けした部分もありました。特にコラボ商品販売では、予定した品物をお渡しできず大変申し訳ありませんでした。

しかし、このような学習は、妙高高原中だからこそできるプログラムです。他校にはない、誇れる学習を来年度も実施したいと考えておりますので、地域の皆様の温かいご支援を引き続きよろしくお願ひします。



SDGs 未来都市妙高

「総合的な学習の時間」 いつまでも大好き 妙高高原



1 年生フィールドワーク

SDGs の取組について情報収集

持続可能な社会づくりについて学習してきた 1 年生は、実際に地域に足を運び、フィールドワークを行いました。この活動は昨年度から実施しています。「未来都市・妙高」を掲げる地域で、SDGs について取組を進める事業所を訪れ、情報収集を行いました。

今後、レポートを作成し、妙高市の担当者へ将来の妙高市について提言を行う予定です。



ピリピリ山ジャンプ台整備

冬の到来を前に、ジャンプ台整備が行われました。地域が誇る財産を守り、残していくという SDGs の取組として、昨年度からボランティアを募って、協力をしています。今回は、61 名（3 年生 20 名、2 年生 24 名、1 年生 10 名、教職員 7 名）が参加しました。2 年生は参加率 100% という素晴らしい協力体制でした。いよいよシーズンを迎えますが、ジャンプチームの活躍を応援しています。



池の平ビジターセンター敷地への桜の記念植樹に 11 名の生徒がボランティアとして参加しました。「大人になったとき、自分が植えたことを思い出しながら花を愛でてほしい」と吉越実行委員長様からお話をいただきました。

池の平開湯 100 周年記念植樹



いよいよ スイス・ツェルマツト交流がスタート

スイスへ行くことはできませんが、3年ぶりにオンラインで交流を再開しました。本年度は、全3回のプログラムを組み、初回のテーマは学校紹介。お互いを知るために事前に各々が作成した自己紹介動画を送り、ツェルマツト中の皆さんに見ていただきました。ともに母国語ではなく、第2外国語となる英語での交流。各グループに配置された妙高市のALTからサポートしてもらいながら、何とか想いを伝えようとする姿がたくさん見られました。

次回は、ホスト役をツェルマツト中の生徒が務め、12/21(水)に地域をテーマに交流を行います。



【写真】ツェルマツト中の学校の様子について、質問する様子

平和への関心が高まる中で 平和講演会



ロシアによるウクライナ侵攻、北朝鮮によるミサイル発射など、平和への関心が高まる中で、平和講演会が行われました。

事前に、生徒玄関に資料パネル(妙高市から)を展示し、主に戦時下の生活について考えてきました。生徒の振り返りからも、関心の高さが伺え、自分事としての記述が多数見られました。

人権教育、同和教育 講演会 中倉茂樹さんをお招きして

上越市が以前から実施していた講演会に妙高市も参加し、昨年からは妙高高原地域へも講師の中倉さんから足を運んでいただいています。ご自身が結婚差別に遭われた経験を基に部落問題や人権問題について軽妙な語り口でお話いただきました。なお、12月を人権強調月間として様々な活動・授業を行う予定です。



R5リーダーを選出 生徒会役員選挙



来年度の生徒会のリーダーを選出する役員選挙は、すでに活動がスタートしています。選挙管理委員会が準備を進めてきましたが、期日までに計6名が届け出を済ませました。

昨年度の規定改正で、選挙を行う役職から事務局長が除かれ、会長、副会長を選出することになりました。各候補者は、責任者、協力者の支援を受け、5日(月)より選挙運動を始めます。

立会演説会、投開票は、12月8日(木)に行われます。現執行部は、12月22日(木)の生徒総会を最後に、後輩へバトンを渡します。



[11月2日 新潟県駅伝競走大会 小千谷白山運動公園]

女子 5位

- 1区：椎葉海絵(2)
- 2区：野呂梨渚奈(2)
- 3区：岸本和奏(3)
- 4区：後藤ゆいか(1) 区間2位
- 5区：岡田七海(3)

男子 32位

- 1区：駒村 隼(3)
- 2区：宮下日生(3)
- 3区：池田陽介(3)
- 4区：岡田太陽(2)
- 5区：永高 蒼(1)
- 6区：内田穰太郎(2)

2年ぶりに男女で出場。女子は2区以降、猛烈な追い上げを見せ、今年も入賞を果たしました。入賞校の中で最も小規模校で唯一、100名以下の妙高高原中。連続入賞で存在感を県下に示した素晴らしい活躍でした。男子は3年生を前半に配置するレースで、こちらも持てる力を尽くしました。これまでの応援、ご支援に感謝申し上げます。



[11月17日 納税表彰式 高陽荘]

高田税務署長賞 吉村ひかる(3)
 関東信越間税会連合会会長賞 椎葉海絵(2)

吉村さんは、11/30(水)に「一日税務署長」を務めます。作文の内容は、吹奏楽部での活動、新調されたマーチングユニフォームなどが税金で支えられていることへの感謝を綴った素晴らしいものでした。

令和四年度 納税表彰式



[妙高市民の心 作文コンクール]
 優秀賞 竹内 空(3)

「有線放送あらい」で放送されることになり、先日、収録作業が行われました。



新型コロナウイルス感染症 関連情報

第8波 陽性者・濃厚接触者が増加
 月曜日、休み明けの登校には十分に注意下さい

再び、全国的に感染者が急増し、第8波と報道されています。妙高高原中でも本人、あるいはご家族が陽性、濃厚接触と判定され、自宅で待機するケースが増えています。幸い、学校内で感染が広がったと判断される事例はありません。週休日開けの月曜日、あるいは、冬季休業開けの3学期初日などは、特に健康状況の確認を徹底いただき、決して無理をされないようお願いします。

現在、妙高市では、陽性者が学級に2名となった段階で学級閉鎖措置を講じています。3年生は、重要な進路選択を控えていることから、学校全体でより一層の感染予防に努めていきますので、各ご家庭のご理解とご協力をお願いします。

日	曜	学校行事等	授業	給食	部活	下校時刻	部活動終了時刻
1	木	人権強調月間	6	○	○	16:20	17:15
2	金	短縮授業 専門委員会 部活動集会 すこやかリズムプロジェクト(北小へ)	短6	○	○	16:10 (16:35)	17:15
3	土	数学検定					
4	日						
5	月	調査書作成委員会 すこやかリズムプロジェクト(南小へ)	5	○	×	15:00	—
6	火	生徒朝会	6	○	○	16:15	17:15
7	水		6	○	○	16:15	17:15
8	木	立会演説会	6	○	○	16:20	17:15
9	金		6	○	○	16:00	17:15
10	土	県アンサンブルコンテスト					
11	日						
12	月	職員会議	5	○	×	15:00	—
13	火	三者面談 4限授業 朝清掃	短4	○	○	13:35	16:00
14	水	三者面談 4限授業	4	○	○	13:35	16:00
15	木	三者面談 4限授業 朝清掃	短4	○	○	13:40	16:00
16	金	三者面談 4限授業	4	○	○	13:35	16:00
17	土						
18	日						
19	月	高原デー	4	○	×	13:35	—
20	火	短縮授業 清掃なし 代表委員会	6	○	○	15:30	17:15
21	水	ツェルマット交流会	6	○	○	16:15	17:15
22	木	第2回生徒総会	6	○	○	16:20	17:15
23	金	終業式 4限授業 壮行式(スキー)	4	○	○	13:35	—
24	土						
25	日						
26	月						
27	火						
28	水						
29	木						
30	金						
31	土						

12月29日(木)~1月3日(火)は、閉庁日となり、学校は無人となります。